

2025年02月 イーアイデム会員対象アンケート結果

TOPICS

今よりも高い賃金の求人に応募する人が21.0%、30代以下では33.3%
年代が上がるにつれて今までよりも応募先の賃金が低くなる傾向

株式会社アイデム
東日本事業本部 データリサーチチーム

調査名

- ▶【イーアイデム会員限定】お仕事探しに関するアンケート

調査目的

- ▶現在の求職者の状況を把握し、今後のサービス向上・商品開発につなげる

調査対象

- ▶総合求人サイト「イーアイデム」の会員で、2025/02/01～2025/02/28の期間にイーアイデムから何らかの求人に応募した人

調査期間

- ▶2025/02/02～2025/03/05（32日間）

調査方法

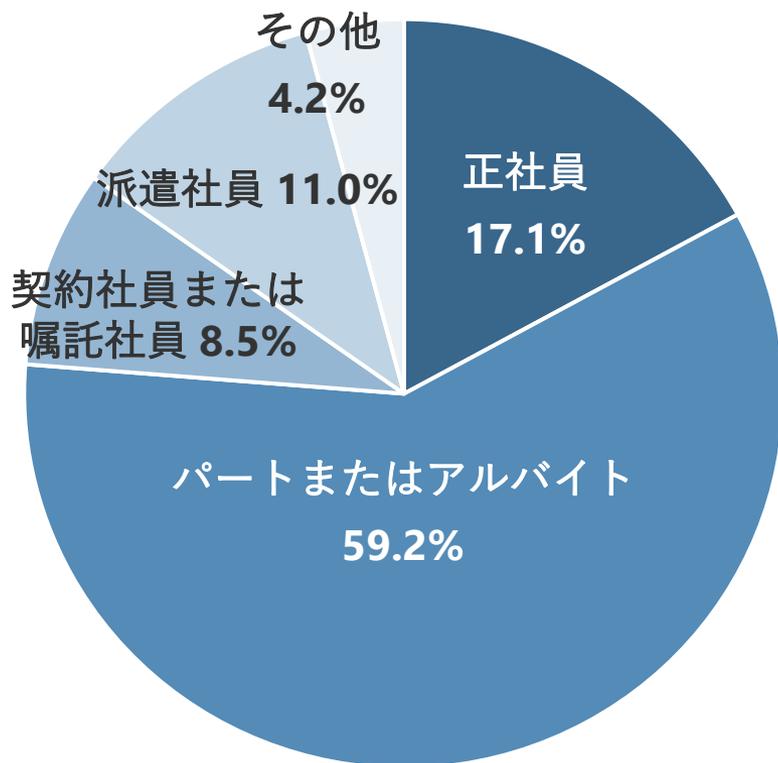
- ▶インターネットリサーチ

有効回答数

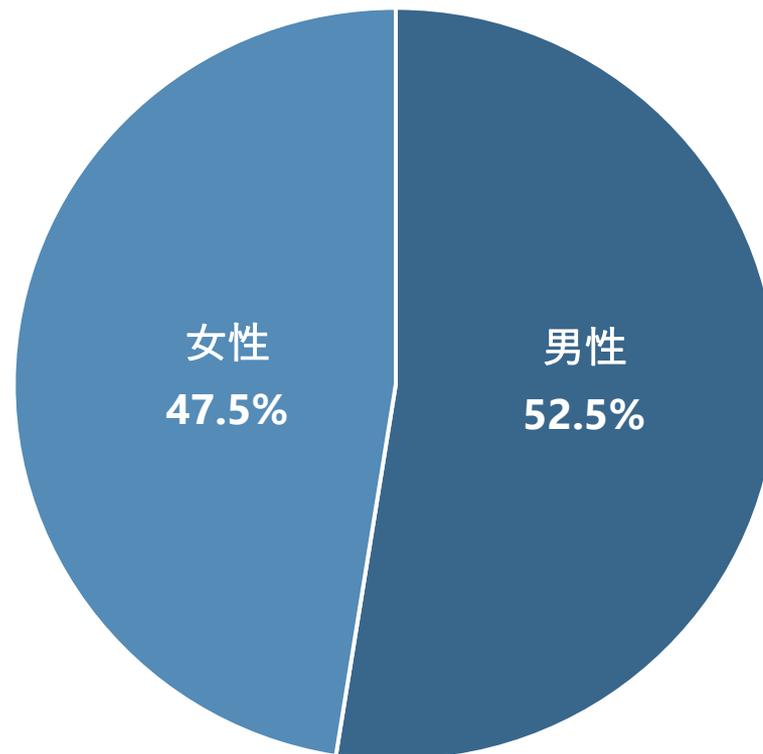
- ▶598件

※調査結果は四捨五入のために合計が100%にならない場合があります

希望する雇用形態



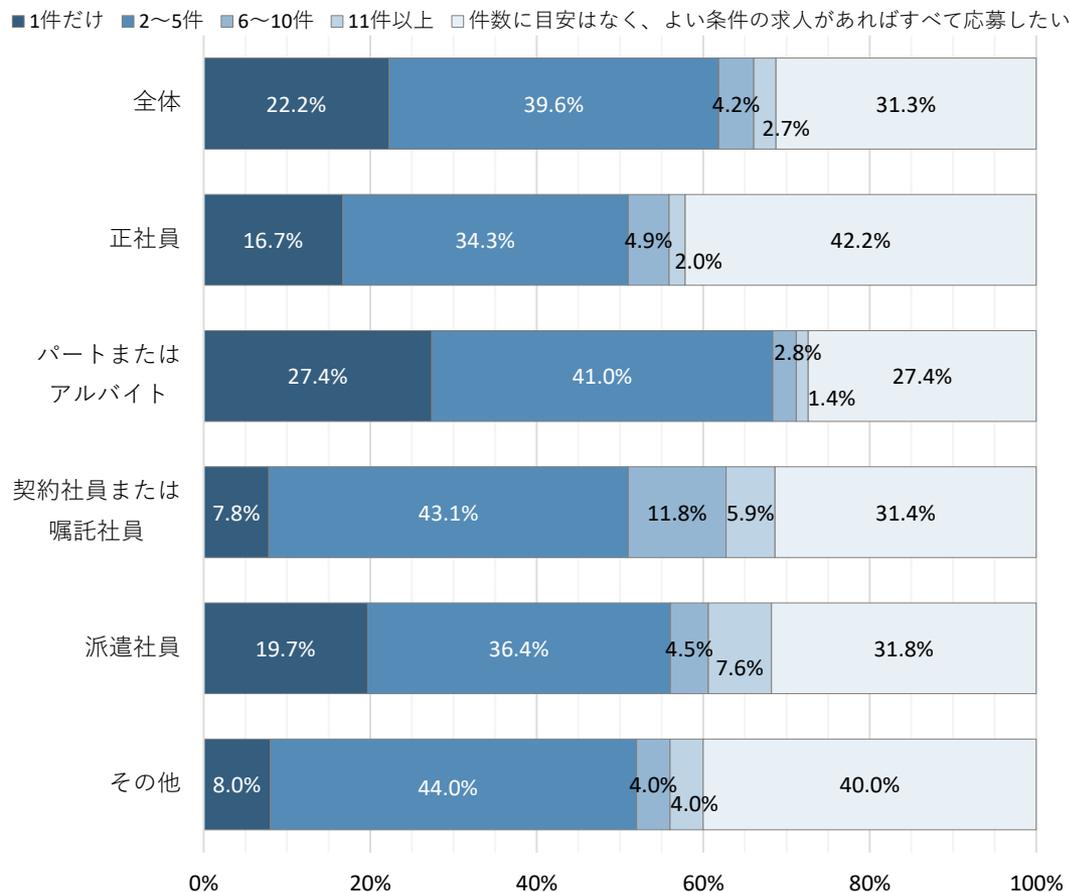
性別



イーアイデムに掲載された求人に応募した人に、今回の求職活動期間の中で、求人に応募する件数の目安があるかどうかきいた。全体では、「2～5件」が最も多く39.6%、次いで「件数に目安はなく、よい条件があればすべて応募したい」が31.3%、「1件だけ」が22.2%、「6～10件」が4.2%、「11件以上」が2.7%となった。「1件だけ」以外を選んだ割合は全体の約8割となった。

希望雇用形態別にみると、「パートまたはアルバイト」では「2～5件」応募するとした割合が41.0%、「1件だけ」が27.4%となった。応募件数に目安を設けて活動している人が多いようだ。また、「正社員」では「件数に目安はなく、よい条件の求人があればすべて応募したい」が42.2%だった。

今回の求職活動期間の中で、
およそ何件ほど応募しようと思いますか。



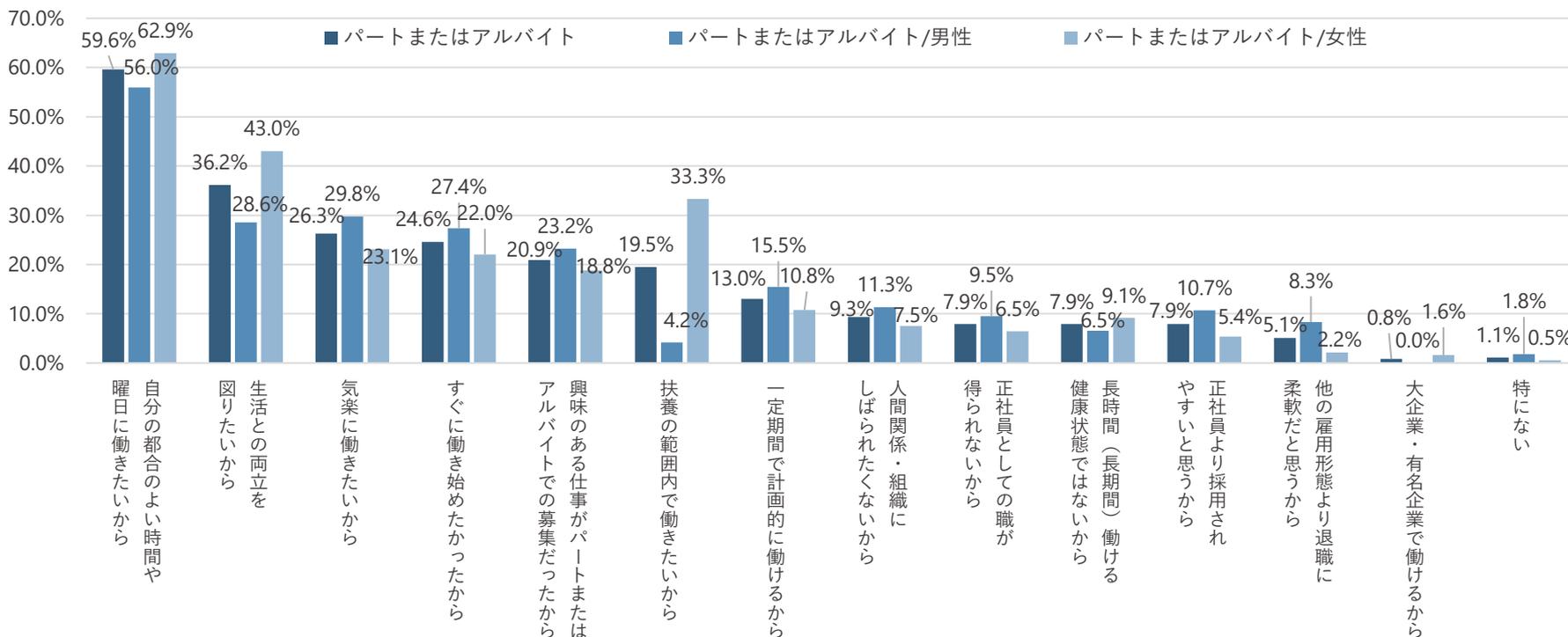
パート・アルバイトを希望する理由

イーアイデムに掲載された求人に応募した、パートまたはアルバイトを希望する人に、なぜその雇用形態を希望するのかをきいた（複数回答）。最も多かったのは「自分の都合のよい時間や曜日に働きたいから」で59.6%、次いで「生活との両立を図りたいから」が36.2%、「気楽に働きたいから」が26.3%となった。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「気楽に働きたいから」が6.7pt、「他の雇用形態より退職に柔軟だと思っから」が6.1pt高くなった。臨機応変に立ち回れる形での仕事として、パート・アルバイトが選ばれているのかもしれない。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「扶養の範囲内で働きたいから」が29.1pt、「生活との両立を図りたいから」が14.4pt、「自分の都合のよい時間や曜日に働きたいから」が6.9pt高くなった。限られた範囲の中で働くことのできるスタイルを探していることがわかる。

パートまたはアルバイトを希望する理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。

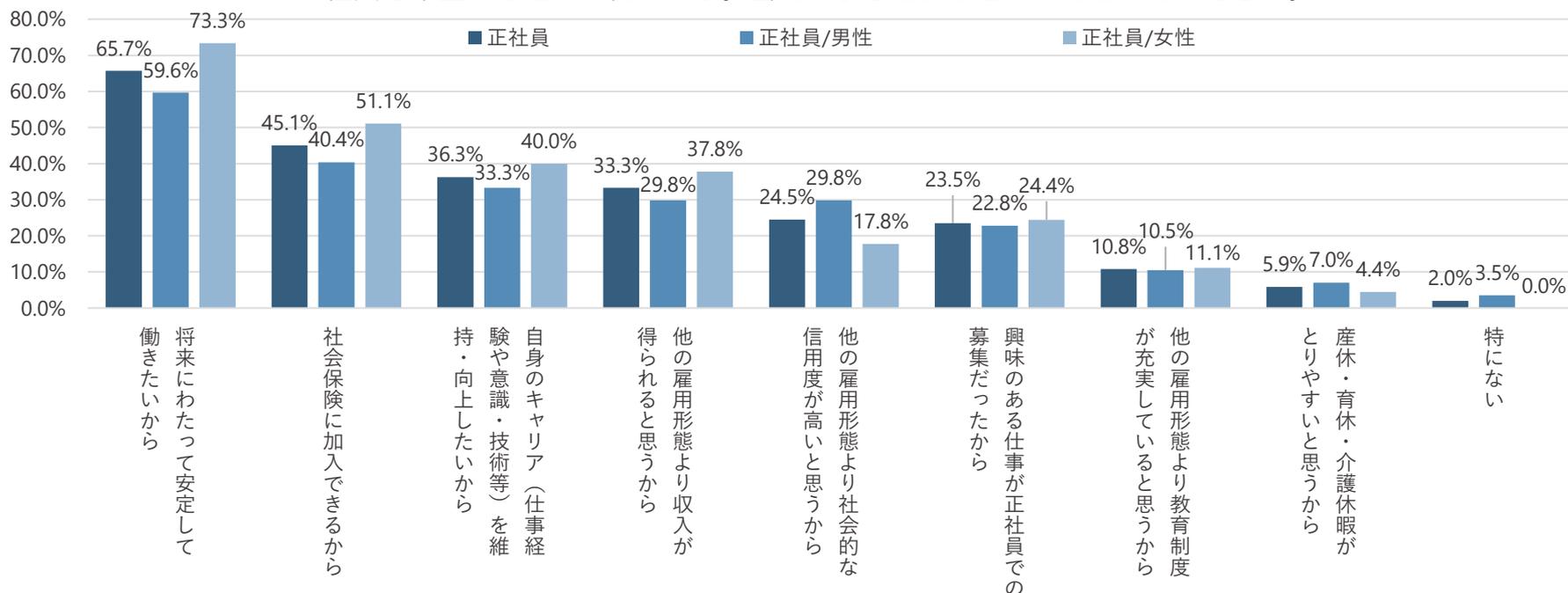


イーアイデムに掲載された求人に応募した、正社員雇用を希望する人に、なぜ正社員を希望するのかをきいた（複数回答）。最も多かったのは「将来にわたって安定して働きたいから」が65.7%、次いで「社会保険に加入できるから」が45.1%、「自身のキャリア（仕事経験や意識・技術等）を維持・向上したいから」が36.3%となっている。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「他の雇用形態より社会的な信用度が高いと思うから」が12.0pt高くなった。雇用形態からイメージされる印象も重要と考えているようだ。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「将来にわたって安定して働きたいから」が13.7pt、「社会保険に加入できるから」が10.7pt、「他の雇用形態より収入が得られると思うから」が8.0pt高くなった。とくに安定に重きを置いている割合が高く、女性正社員希望者の7割ほどは継続した雇用を意識して正社員を希望しているようだ。

正社員を希望する理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



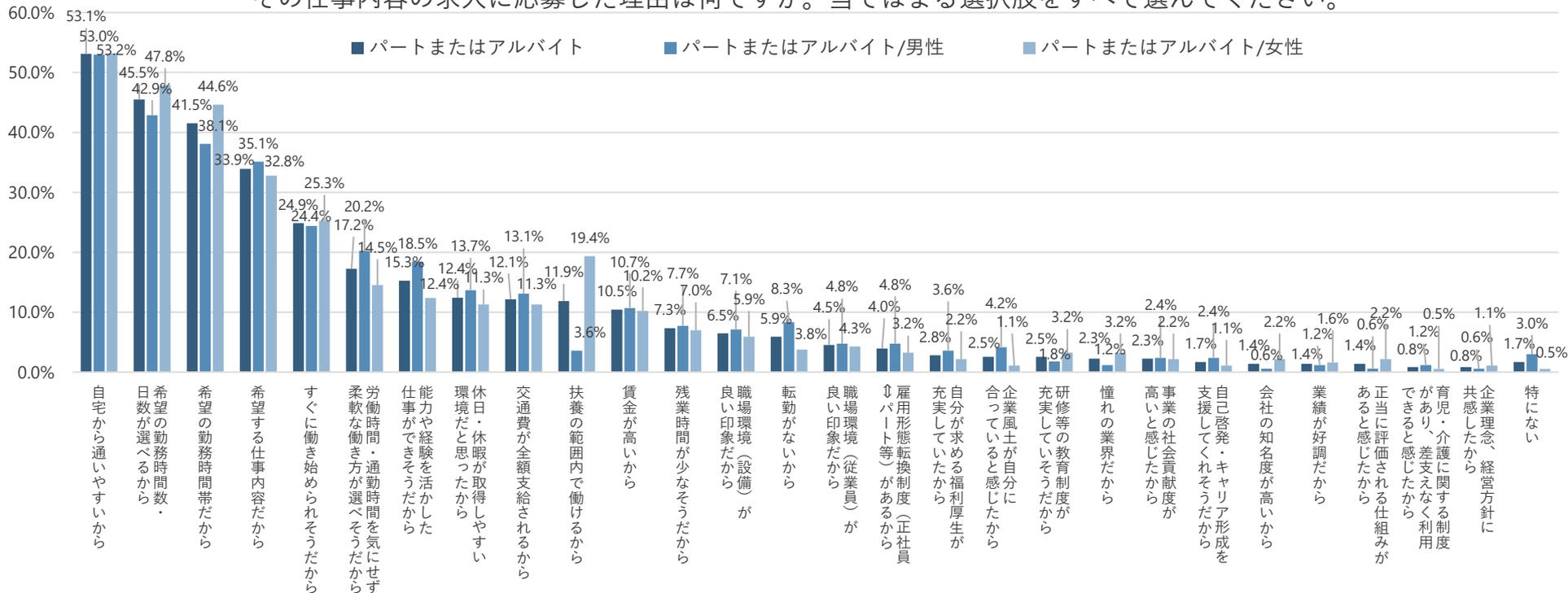
求人に応募した理由（パート・アルバイト希望の場合）

イーアイデムに掲載された求人に応募した、パートまたはアルバイト雇用を希望する人に、自身が応募した求人を選んだ理由をきいた（複数回答）。最も多かったのは「自宅から通いやすいから」で53.1%、次いで「希望の勤務時間数・日数が選べるから」が45.5%、「希望の勤務時間帯だから」が41.5%となった。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「能力や経験を活かした仕事ができそうだから」が6.1pt、「労働時間・通勤時間を気にせず柔軟な働き方が選べそうだから」が5.7pt高くなった。自分の強みを生かせる仕事内容や、時間を気にしないのでできる仕事に、女性よりも人気があるようだ。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「扶養の範囲内で働けるから」が15.8pt、「希望の勤務時間帯だから」が6.5pt高くなった。時間に都合のつきやすい仕事好まれる傾向があることがわかる。

その仕事内容の求人に応募した理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



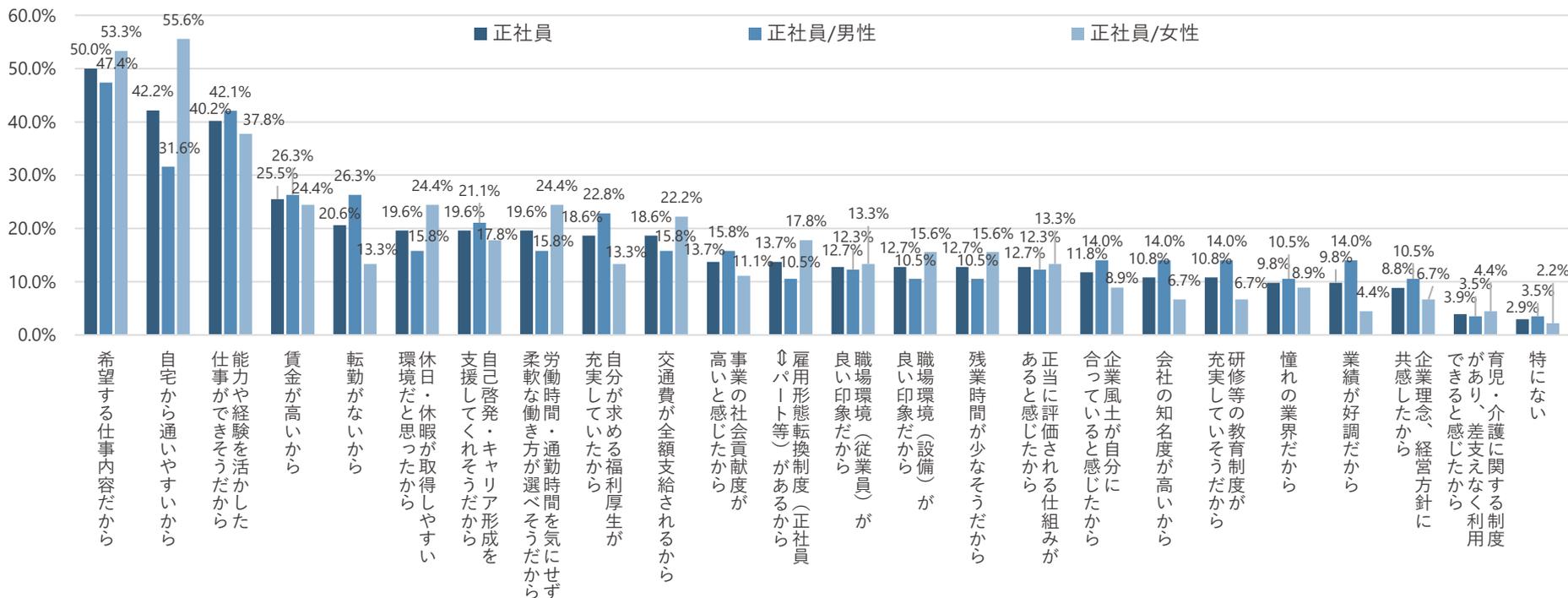
求人に応募した理由（正社員希望の場合）

イーアイデムに掲載された求人に応募した、正社員雇用を希望する人に、自身が応募した求人を選んだ理由をきいた（複数回答）。多かったのは「希望する仕事内容だから」が50.0%、「自宅から通いやすいから」が42.2%、「能力や経験を活かした仕事ができそうだから」が40.2%となった。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「転勤がないから」が13.0pt、「業績が好調だから」が9.6pt、「自分が求める福利厚生が充実していたから」が9.5pt高くなった。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「自宅から通いやすいから」が24.0pt、「休日・休暇が取得しやすい環境だと思ったから」と「労働時間・通勤時間を気にせず柔軟な働き方が選べそうだから」が8.6pt高くなった。働きやすさだけでなく、休みやすさも大切にできる職場を探していることがうかがえる。

その仕事内容の求人に応募した理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



イーアイデムに掲載された求人に応募した、現在働いている人あるいは勤めたことがある人に、応募先の賃金についてきいた。今得ている（これまで得ていた）賃金よりも応募先の求人企業での賃金のほうが「高い」と回答した人は全体で21.0%、「同程度」は49.6%、「低い」は29.4%となった。約半数の人は、これまでと同じくらいの収入になるような求人に応募しているようだ。

希望の雇用形態別にみると、「正社員」を希望している人では今までよりも「高い」ところに応募した人が34.0%と全体よりも多い割合となった。

年代別にみると、「30代以下」では「高い」が33.3%でほかの年代よりも割合が高くなった。また、年代が上がるにつれて賃金が今までより「高い」求人へ応募する割合は減った。一方で年代が上がるにつれて賃金が今までより「低い」求人へ応募する割合は増え、「60代以上」では37.5%となった。

求人への応募理由（P7.8）において「賃金が高いから」を選んだかどうかでみると、「選んだ」人は「高い」求人に応募する割合も多く、4割以上となった。

今回応募した求人企業の賃金は、今得ている賃金よりも高いところですか？

